

2000.4.27

北海道国際航空株式会社

[報道資料]

### エア・ドゥ 定期整備実施による運休のお知らせ

北海道国際航空株式会社（エア・ドゥ、代表取締役社長 濱田 輝男）は、定期整備であるC整備の実施にあたり運休致しますのでご案内申し上げます。

運休する期間は、5月27日(土)から6月1日(木)までの6日間の全便(36便)となる予定です。

航空機の整備には、日常の運航の合間に行われる運航整備と機材を一定期間ラインからはずして行われる定期整備があります。

当該定期整備は、航空機が前回実施の同整備から3,500飛行時間あるいは18ヶ月のいずれかに達する前に行われるC整備というものです。C整備としては機材を受領して以来今回で2度目となり、前回と同様に日本航空㈱に整備を委託して羽田空港にて実施致します。

昨年実施しましたのは6月10日から6月15日(一部)の期間でしたので、今回は飛行時間の規定に従い行われますが、規定の時間枠一杯で定期整備を行うと夏休みの多客期にかかることが予想されることと、整備委託する日本航空㈱の整備部門に負担を大きくかけずに済むようご相談をし、今回の期間を決定致しました。

現在は機体保有数が1機のみであることから、期間中には全便運休となってしまいますが、本年7月に2号機を導入するための準備を現在進めておりますので、2機体制になった後の同様の整備は全便が運休することなく、減便のみで対応することができるようになります。

お客様には現状をご理解頂いた上、今後とも是非エア・ドゥをご利用下さることをお願い致します。

以上